

# 「ESGへの取組みに関する意見交換会」

2017年10月20日

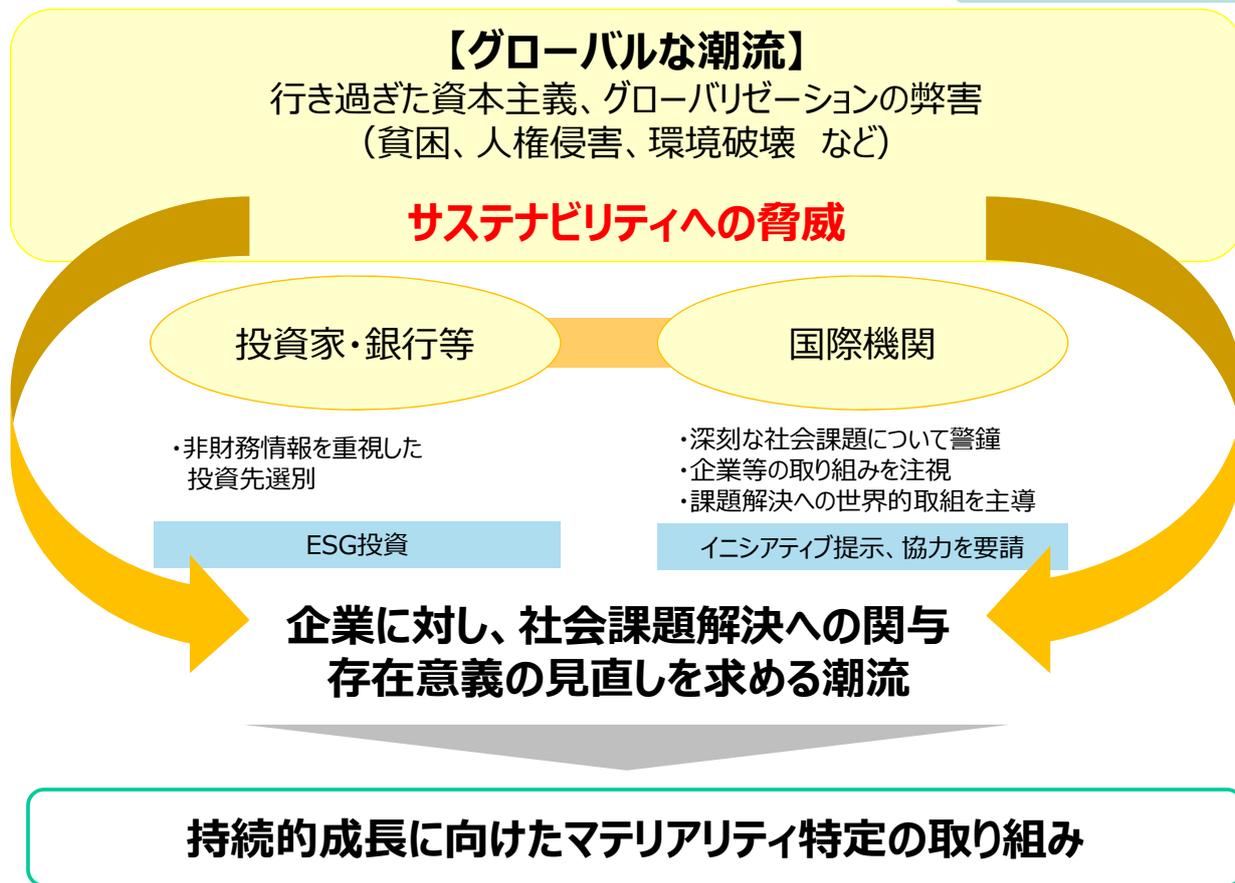
Sumitomo Corporation

Copyright © 2017 Sumitomo Corporation, All Rights Reserved.

## 本日の説明内容

1. 社会課題解決を目指すグローバルな潮流と当社の役割
2. 住友商事グループのマテリアリティ（重要課題）
3. 事業を通じた社会課題解決への貢献
4. 当社グループの課題解決への取り組み
5. 当社事業のESG側面の管理
6. 持続的な成長へ向けて

# 1. 社会課題解決を目指すグローバルな潮流と当社の役割



# 1. 社会課題解決を目指すグローバルな潮流と当社の役割

## 住友の事業精神 / 住友商事グループの経営理念

### 「自利利他公私一如」

(住友の事業は、住友自身を利するとともに、国家を利し、社会を利するほどの事業でなければならない)



植林前の別子銅山

#### 目指すべき企業像

私たちは、常に変化を先取りして新たな価値を創造し、  
広く社会に貢献するグローバルな企業グループを目指します。



現在の別子銅山

#### 経営理念

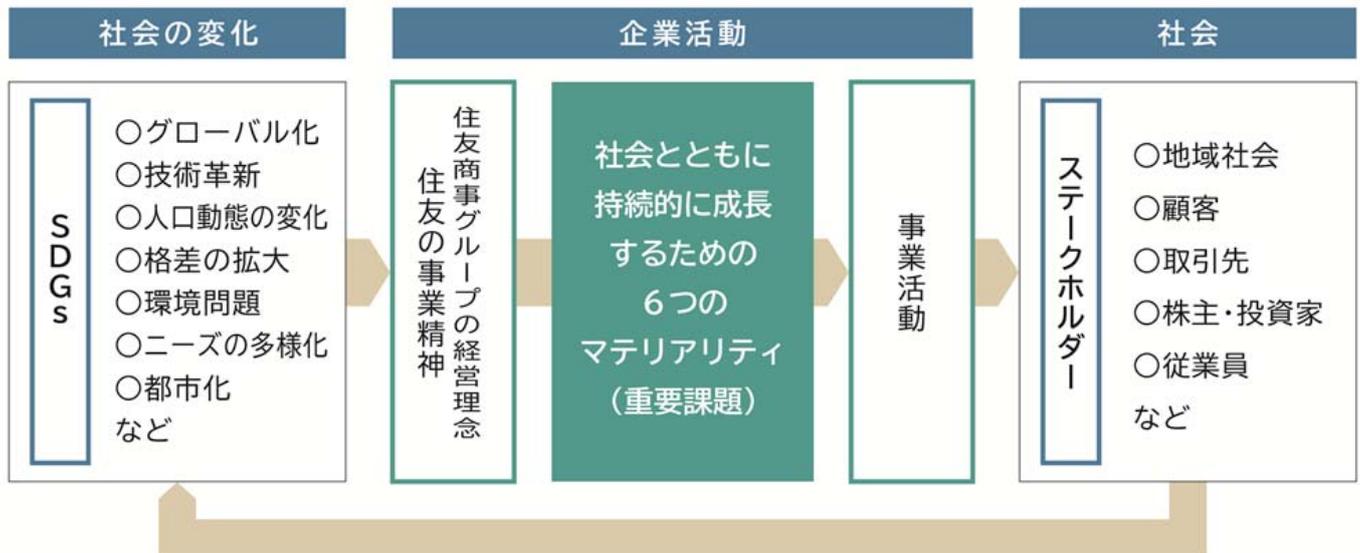
**企業使命** 健全な事業活動を通じて豊かさと夢を実現する。  
**経営理念** 人間尊重を基本とし、信用を重んじ確実を旨とする。  
**企業文化** 活力に溢れ、革新を生み出す企業風土を醸成する。

# 1. 社会課題解決を目指すグローバルな潮流と当社の役割



## 2. 住友商事グループのマテリアリティ (重要課題)

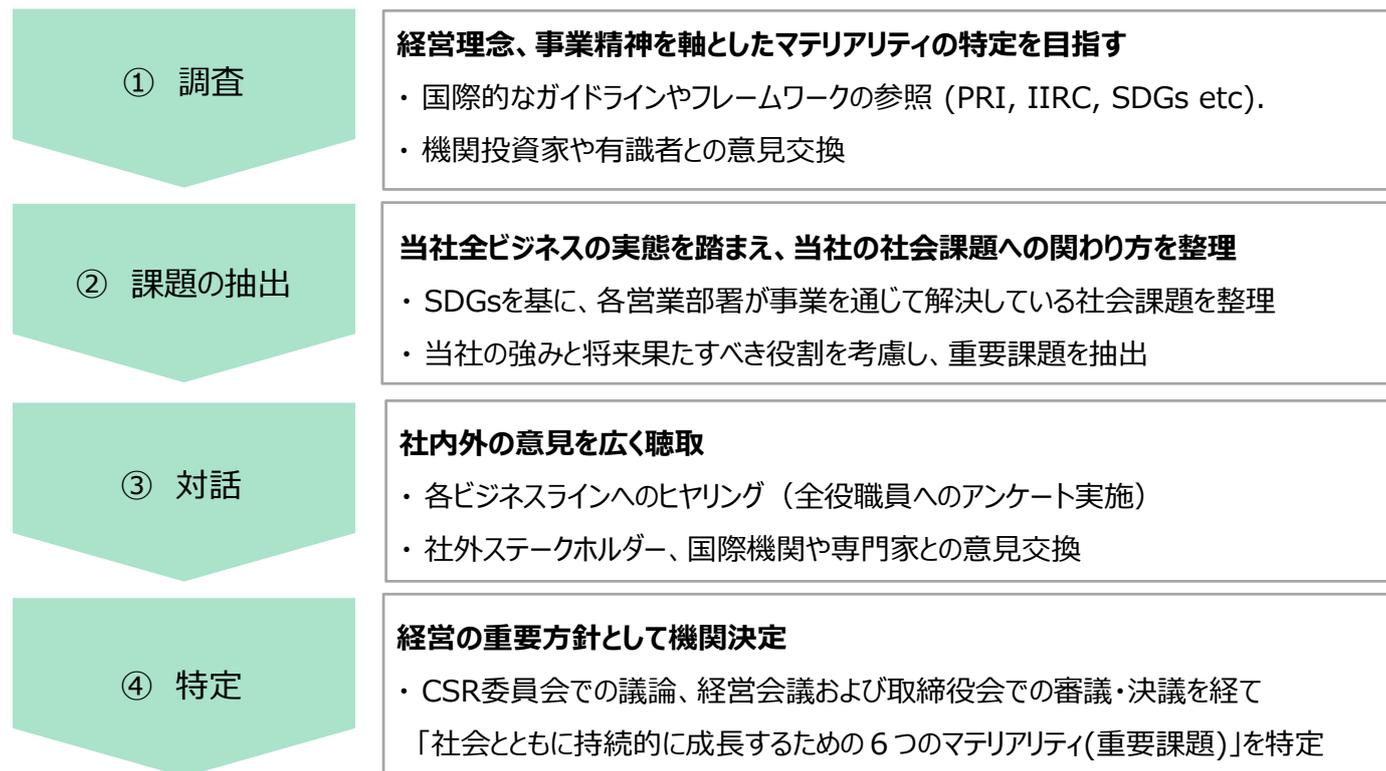
### (1) マテリアリティ(重要課題)の位置付け



- 住友の事業精神ならびに住友商事グループの経営理念と、事業活動をつなぐ重要な要素と位置付ける
- 戦略の策定や個々のビジネスの意思決定プロセスなどに組み込むことで、経営の根幹に据える

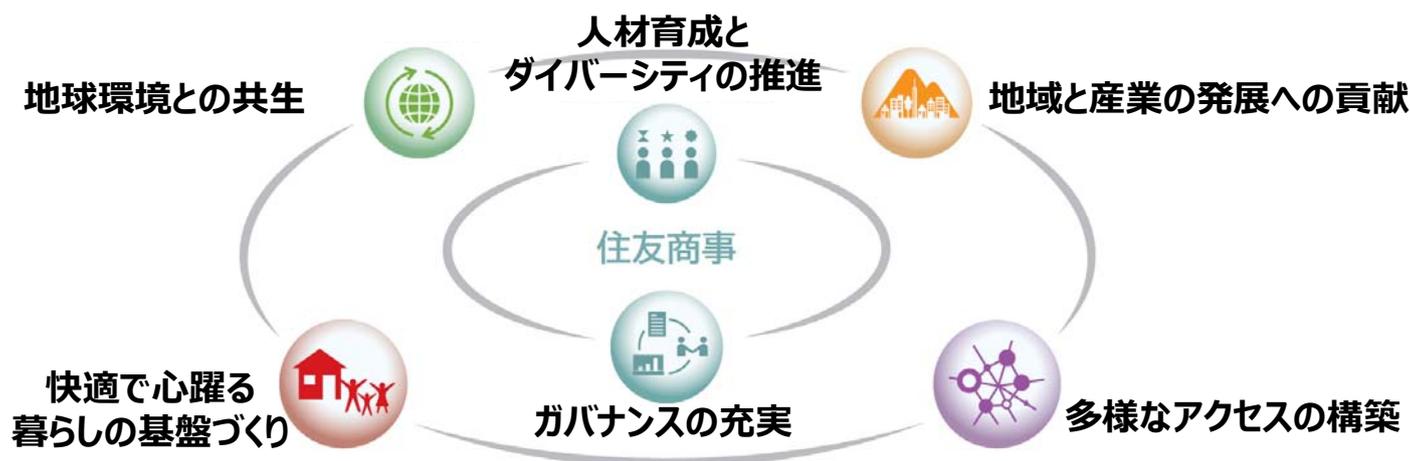
## 2. 住友商事グループのマテリアリティ（重要課題）

### (2) マテリアリティ特定のプロセス



## 2. 住友商事グループのマテリアリティ（重要課題）

### (3) 社会とともに持続的に成長するための6つのマテリアリティ(重要課題)



- 当社が全事業活動を通じて優先的に取り組む重要課題
- 収益活動を通じた社会課題への貢献（経済性・社会性の両立）
- 当社自身の課題解決にも注力（人材育成・ダイバーシティ・ガバナンス）
- 今後、時代の変化に応じて見直し

## 2. 住友商事グループのマテリアリティ（重要課題）

### ＜マテリアリティの実践＞

- ▶ 個別案件審議、中長期経営戦略策定プロセスへの組み込み。個別事業・戦略とマテリアリティとの関係の明確化（機会とリスクの両面）
    - 既存事業の社会的意義の再認識
    - 新規事業の申請、経営戦略の議論の場でそれらの社会的意義、社会の長期的トレンドとの関係を整理
  - ▶ マテリアリティの実践による企業価値の向上
    - 社会の長期的トレンドを踏まえた事業展開、経済性・安定性の高いポートフォリオ
    - ステークホルダーの評価の向上
    - 当社グループ役職員のモチベーション向上
- ▶ 今後、時代の変化に応じてマテリアリティを見直し
- 社会課題の状況、課題解決に向けたグローバルな動き
  - 当社の事業内容、戦略、コンピタンス

## 3. 事業を通じた社会課題解決への貢献



### 地球環境との共生

循環型社会の形成と気候変動の緩和を目指し、資源の有効利用や再生可能エネルギーの安定供給に向けた仕組みづくりに取り組むことで、地球環境と共生した成長を実現します。

#### ▶ 取り組み事例



再生可能エネルギー事業



木材資源事業



リユース蓄電池プロジェクト



## 地域と産業の発展への貢献

さまざまな国や地域の人々のニーズに応じてモノやサービスを安定的に調達・供給し、産業のプラットフォームづくりに貢献することで、地域社会とともに成長・発展する好循環を生み出します。

➤ 取り組み事例



エネルギーの安定供給事業



工業団地事業



資源開発事業



## 快適で心躍る暮らしの基盤づくり

毎日の生活に必要なモノやサービスを提供してより便利で快適な暮らしを実現するとともに、質の高い暮らしへのニーズにも応えていくことで、全ての人々の心と体の健康を支えます。

➤ 取り組み事例



ケーブルテレビ事業



自動車・二輪車ファイナンス事業



農業・肥料事業



## 多様なアクセスの構築

人・モノが安全かつ効率的に行き交うモビリティを高め、情報・資金をつなぐネットワークを拡大することで、多様なアクセスを構築し、新たな価値が生まれる可能性を広げます。

➤ 取り組み事例



航空機リース事業



携帯電話キャリア事業



交通網構築を支える事業

#### ◆ 再生可能エネルギー関連のビジネス機会

##### <甌島・リユース蓄電池プロジェクト>



- EVのリユース蓄電池を有効活用した経済性の高い大型蓄電池設備の共同実証実験。  
2015年開始（13年に大阪夢洲で実証開始）
- 地方自治体、日産自動車、九州電力との取組み
- 再生エネルギー導入に課題を抱える離島や本土の地域等で採用期待
- 島内の交通手段としてEV40台を導入
- 災害停電の電力供給バックアップ機能



蓄電池事業で再生可能エネルギーの普及、拡大へ

### 3. 事業を通じた社会課題解決への貢献

#### ◆ 新興国の産業基盤・生活基盤構築にともなうビジネス機会

<ミャンマーでの取り組み>



[携帯電話通信事業]

- ・人と人をつなぐ通話、通信のインフラを提供。
- ・2016年5月には累計加入者数2,000万人達成
- ・モバイル端末を介した決済手段を提供し、銀行口座を持たない消費者層の利便性を向上。
- ・現地スタッフの教育プログラム拡充

[インフラ整備]

- ・線路の保線事業により輸送時間短縮。
- ・輸送効率向上による地域産業の発展に貢献。



暮らしの基盤づくり、国づくりへの貢献

### 3. 事業を通じた社会課題解決への貢献

#### ◆ 環境・社会へ配慮したビジネス展開

<資源開発事業>

(ボリビア・サンクリストバル鉱山 銀・亜鉛・鉛事業)



- ・リサイクル水量を増やす等 節水努力で地下水の使用量を半減
- ・南米最大規模 粉じん飛散防止ドームの建設
- ・労働安全衛生に関する3つの国際規格を同時取得
- ・環境への影響を常時モニタリング  
(大気清浄度、井戸の水位/水質、土壌、騒音等)
- ・24時間体制の病院、技術訓練センターの設立



資源の安定供給と、地域振興や環境対策  
自立的、持続的な国の発展を後押し

### 3. 事業を通じた社会課題解決への貢献

#### ◆ その他の新たなビジネス機会

石垣島におけるエコアイランド化の推進 (Gogoro社)



動物薬事業 (Sinder社)



電気自動車充電器整備事業  
(ジャパンチャージネットワーク)



農業用ドローンの製造・開発 (ナイルワークス社)



ブラジルにおける農業資材供給事業 (綿花農場)



リオ・グランドスル下水処理場



### 4. 当社グループの課題解決への取り組み

#### 人材育成とダイバーシティの推進

##### <人材マネジメント>

- 採用：グローバルに活躍できる資質と意欲を持った多様な人材を採用
- 育成：OJT（実践）とOFF-JT（研修）を両輪としたグローバル人材育成を促進
- 活躍推進：一人一人の活力の創出と、多様な人材の活躍を推進



##### <最近の取り組み>

- ・人材マネジメントの高度化：グローバルベースでの適材・適所と経営人材の継続的輩出を目指す。  
NRSの登用など推進(17年4月にグローバル人材マネジメント部 新設)
- ・女性の活躍推進への取り組み：田中社外取締役が全女性管理職との座談会を実施
- ・働き方改革：2018年の本社オフィス移転（ペーパーレス化の推進やテレワークの導入検討）、  
有給休暇取得の全社定量目標の設定、プレミアムフライデーの導入 等

グローバルに人材の能力を最大限に発揮させ、  
将来にわたる住友商事グループの成長へ

### ガバナンスの充実



#### ● 経営改革の推進 <ガバナンス及び意思決定プロセスの見直し>

- 経営執行における意思決定プロセスの見直し  
(経営会議の最高意思決定機関化)
- 取締役会の機能強化  
(社外取締役比率の増加、審議の充実化、モニタリング機能の強化 等)
- コーポレートガバナンス・コードへの対応  
(指名・報酬諮問委員会の設置、取締役会評価の実施 等)

#### ● コンプライアンス最優先・即一報は既に浸透

経営の効率性の向上、健全性の維持

Copyright © 2017 Sumitomo Corporation, All Rights Reserved. 18

## 5. 当社事業のESG側面の管理

### (1) 環境・社会・ガバナンスに関する原則・方針

#### 国際的な行動規範を踏まえたESGに関する原則・方針の設定

- 【環境】 環境方針、ISO14001マネジメント
- 【社会】 人材マネジメント方針、ワーク・ライフ・マネジメント基本理念・活動指針、  
国連グローバルコンパクト10原則、社会貢献活動の基本的な考え方
- 【ガバナンス】 コーポレートガバナンス原則、コンプライアンス指針、情報開示方針、プライバシー・ポリシー、  
贈賄防止指針、情報セキュリティ基本方針
- 【その他】 サプライチェーンCSR行動指針、英国現代奴隷法への対応

### (2) ESG経営管理

#### 当社ビジネスの実態に合わせた経営管理

- ◆ 環境・社会への影響が大きく全社的重要性の高い問題については、経営戦略・経営計画の中で整理
- ◆ その他個別案件の環境・社会的問題については、各事業の実態に合わせて管理。内部統制・内部監査によるモニタリング（関連法令の遵守に加えて、事業の実態に合わせ環境・労働条件等に適切に対処）

Copyright © 2016 Sumitomo Corporation, All Rights Reserved. 19

### 創立100周年、その先の100年へ

住友商事創立100周年（2019年）

2016 2017 2018 2019

「22世紀プロジェクト」立ち上げ（2016年）

・ 持続的な成長に向けて、基軸となる価値観を共有

新中期経営計画のスタート（2018年）

- ✓ 社会の持続可能性への貢献に向け、世の中の動きを注視
- ✓ 創立100周年、その先の100年に向けた持続的な成長へ